



## 6月は「命を見つめる強調月間」です

6月1日に校長講話と読み聞かせ（絵本「ぼくはなきました」）を行いました。

…参観日に自分のいいところを発表することになった「そうたくん」は、友達のいいところは見つけれられるのに、自分のいいところが見つかりません。泣きそうになったとき、先生がにっこりして、そうたくんのいいところを見つけてくれました。…

そんなお話を読んだ後、各教室で友達と、お互いのいいところを書き合う活動を行いました。子どもたちは友達からの言葉を読み、次のような感想をもちました。

まず、低学年と中学年の分を紹介します。

\*\*\*\*\*



（1年生は、ひらがなの練習中ですので、絵に表しました。）

- いまから、もっともーっと友達のいいところを見つきたいという気持ちになりました。
- やっぱり、けんかしないで、いっぱい友達作って、いっぱいいいところをいってもらって、嬉しいという気持ちになりたいです。
- これからも、このいいところをなくさずに、いろんな人を大切にしたいです。
- 心がぼかぼかになりました。
- みんな、僕がしていることをよく見てると思いました。
- 自分にはあまりいいところがないと思っていたけど、友達が見つけてくれてゆうきが出ました。
- 「すごい」とかが一番心に残りました。友達からいわれることがあんまりなかったから嬉しかったです。
- 自信がついた。いいところを見つけてくれて、いっぱいうれしかった。やっぱり、「みんないいところがある」とあらためて思った。
- 大人になってもがんばるぞ。

- いい友達をもったなと思いました。
- 心がやさしくなったかんじ。ほんとうにいい気持ちです。
- みんなと仲良くできそうで、休み時間や昼休みがもっと楽しくなりそうです。
- 自分のいいところをみんなが見てすぐにわかってくれて、4年2組でよかったと、ますますみんなを信頼できました。
- 短い文字でもこんなにうれしくなるんだなと思いました。パワーが出ました。
- みんなからいいところを見つけてもらうのは、とてもいい気分になりました。

※次の号で高学年の感想を紹介します。

\*\*\*\*\*

○緊急お迎え下校訓練への御協力ありがとうございました。

初めての実施でしたが、保護者の皆様が内容を十分把握して取り組んでくださったので、思った以上にスムーズな下校訓練となりました。御協力に感謝しております。

災害等は起こらない方がよいのですが、いざという時を想定し、児童を確実に家庭へ引き渡す方法を共通理解しておくことは、不可欠であると考えています。例年実施しております「地区別集団下校(こども110番の家オリエンテーリング)」は、2学期に実施予定です。改めて、お知らせをいたします。

○マスクの着用と熱中症の防止について

運動会前にマスク着用についてお知らせしておりましたが、運動会終了後、さらに体育の授業・登下校中・外遊び等の際のマスクに着用について、次のように指導しています。特に登下校でのマスクの着用については、御家庭でもお話しいただければと思います。

- 体育の授業では、マスクを外す。
- 体育館での活動時は、常時換気をする。
- 体育を見学する際は身体的距離をとり、マスクを外すか、鼻や口が出るようにマスクをずらして調整する。その時、会話はしない。
- 登下校では、マスクを外すか、鼻や口が出るようにマスクをずらして調整する。そのときは、会話をしない。
- 一人で歩くときは、マスクを外す。
- 外遊びでは、マスクを外す。

※児童によっては、マスクの取り外しをスムーズにできずに落としてしまうこともありますので、マスクをあごの方にずらして呼吸をしやすくしてもよいと話しています。

**輝く春日っ子**

- 歯と口の健康週間 図画・ポスター展  
市長賞 3年児童
- 表彰式では児童代表挨拶もしました。

※学校ホームページ  
教育活動紹介  
「今日の春日っ子」

